

2021
1月号



福岡地区労連

発行：福岡地区労働組合総連合
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南1-9-8
ケイ・アイビル2F
TEL 092-433-3338
FAX 092-433-3535 (HPはこちら)
Mail : fukuciku@gmail.com

市民と野党でひらく街角トークライブ

菅政権に統治能力はない 市民と野党の共闘で政権交代

市民連合ふくおかは、来年必ず行われる衆議院選挙を踏まえて、12月20日、中央区警固公園で「市民と野党でひらく街角トークライブ第2弾」を開催しました。市民連合は「今だけ、カネだけ、自分だけ」の政治、「勝ち組」だけを優遇する社会の在り方に問題があ

り、弱肉強食の「新自由主義」、貧困と格差を広げる日本社会には未来はない。みんなで一緒に「支え合う社会」をつくらうと呼びかけています。集会には立憲野党の議員が参加し、野党共闘と政権交代を訴えました。

【立憲民主党】

● 山内康一衆議院議員
● 福岡3区

今の自民党には統治能力がない。小さな政府では国民の命は守れない。全国の4割の保健所がなくなった。小さな政府は小さなセーフティネットだ。政治の流れを変え、新自由主義から脱却しなければならぬ。

(立憲民主党からは坪田晋衆議院福岡1区予定候補があいさつに立ち、若子直也衆議院福岡5区予定候補、原中まさし福岡県議会議員からメッセージが送られました。)

【日本共産党】

● 田村貴昭衆議院議員
● 比例・音声メッセ

菅政権の支持率急落の原因は、政治と金の疑惑にふたを閉じて国会閉会、コロナ急増で人の移動制限が必要な時にGOTOを止めようとしなかったから。桜を見る会、パーティ差額補填は濃厚となってきた。安部首相を証人喚問する必要がある。元農水大臣二人が

鶏卵業界から賄賂を受け取った。自民党の金権腐敗につける薬があるとするならば政権交代だ。新しい政権野党が多数を取るために奮闘する。

(日本共産党からは、立川由美福岡県議、木村拓史衆議院福岡1区予定候補、古賀新伍衆議院福岡5区予定候補があいさつに立ちました。)

【社会民主党】

● 池田良子福岡市議会議員

菅政権は安倍首相よりもっと悪い、コロナが増大するなか、医療支援などを行うべき。そんな時にイージスアショアや巡航ミサイルを閣議決定したことは

許されない。いのちとくらしが最優先の時だ。自殺率が増えている。女性は非正規雇用が多く、その多くはエッセンシャルワーカーである。女性の問題はコロナであぶりだされた。

国民の7割が選択的夫婦別姓を賛成しているのに自民党の基本計画は削除した。今の政権では変わらない。高齢者の医療費も2割にされる。そうならば介護サービスマスターを増やせる人が増える。くらし命が脅かされている。社民党は野党統一でたたかう一翼を担っていきます。

【ふくおか緑の党】

● 荒木龍昇福岡市議会議員
● 早良区

菅政権で大きな災害で大企業が儲けを出し、政治を転換させる動きが進められている。今回のコロナでも電通が(助成金手続き委託で)儲けを出した。福岡でもパソナが(高



齢者乗車券手続き委託で)大変な儲けをかすめ取っている。

政府は、マイナンバーで保健証、免許証、通帳を紐付けようとしている。デジタル庁を作って個人の情報をつないで掌握するシステムを作ろうとしている。中国の監視と一緒である。さらに福岡市は、18歳と22歳の市民の個人情報自衛隊に

渡している。地方自治が住民のくらしを守るために政府にものを言える自治体に変えていかなければいけない。野党連合で頑張りましょう。

【福岡市民政治ネットワーク】

● 森あやこ福岡市議会議員

市民ネットは、女性を政治に送り出す運動をしてきた。議員は政

治の場に届けていく代理人である。女性の視点で政治場面に声を届ける。市民の声から国に声をあげていく。ポトムアップの活動で議会でも声をあげている。子供の命、安心安全な環境づくりの発想で政治に届ける。格差を作れば政治の失敗。みなさんにもあきらめずに声をあげてもらいたい。

〈街角トークライブ一面つづき〉
GOTOキャンペーン無為無策
福岡医療団 看護師



伊藤 絹江さん

今、全世界で新型コロナウイルスによる感染者が増加し、高齢者を中心に多数の死者が出ています。日本でも年末に向けて医療崩壊が起きるかもしれないとの不安に医療現場は緊迫し、みなさんも不安を感じていると思います。私は、在宅現場で働いており、最前線と言っわけではありませんが、離職や退職などで人手が不足し、ス

割以上の医療機関が赤字経営だからです。新型コロナウイルス感染症の最前線にいる看護師は精神的に追い詰められています。先日、あさチャン(テレビ番組)で報道されましたが、関西のある病院の新型コロナウイルス病棟で働いていた若い看護師が入籍したばかりにもかかわらず、自殺してしまうという痛ましいニュースが流れました。新型コロナウイルス病棟で働く看護師を募集しても応募はまったくありません。

なぜ、医療現場は人手不足なのでしょう。それは多くの医療機関でボーナスや賃金が引き下げられているからです。感染症の不安による受診控えや新型コロナウイルス患者に対応する必要経費のため、8

水分を取ることさえ出ず、トイレも行けず、脱水で倒れこむスタッフもいるそうです。そのような過酷な環境で働いているにもかかわらず、子どもの保育園への登園を拒否された、なじみの美容室で断られたなどの偏見、差別にさらされ、賃金まで引き下げられたのではとても仕事を続けられません。このまま医療関係者の離職が続き、赤字経営で病院の倒産があいつげば、国民の命と健康の保障は出来ません。



〈年金一揆〉
本当に困るのは
現役労働者だ
年金引き下げ許さない

全日本年金者組合福岡県本部は、「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を求めて、12月5日、冷泉公園で年金一揆を執行しました。年金者組合は、年金切り下げの仕組みである「マクロ経済スライド」の即時撤廃と「最

低保障年金制度」の創設を求め続けています。一番で棄却された年金引き下げ訴訟は、法廷闘争が高等裁判所に移り、闘いを継続します。集会では、この闘いを来年行われる衆議院総選挙にリンクさせ、政治で年金制度を充実させる闘いも重要であることが強調されました。



〈最賃要請〉
全国一律最低賃金
実現へ 大きな一歩

福岡地区労連と県労連は、11月26日、全国一律最低賃金と最賃の

引き上げを求めて議員要請を行いました。要請した議員は樋口明自(南区)、井上貴博自(南区)、鬼木誠自(福岡1区)、泉田誠自(福岡2区)、古賀篤自(福岡3区)です。古賀篤議員秘書の野瀬氏は、「今は労働組合の意見も重視す

る時代だ。最低賃金の自民議連に入ることにも検討する。労働組合の大会の案内もいただきたい」と前向きな意見を頂きました。樋口議員には県議会で全国一律最低賃金の意見書採択に協力していただき、福岡県議会で最賃の意見書が採択されました。春闘の闘いでは、県の意見書採択などを活用し、政令都市をはじめ基礎自治体すべてに意見書採択を実現させる運動を強化する必要があります。



福岡地区労連は、12月7日、福岡市に対して文化芸術活動に対する支援要請を行いました。この要請には、劇

には自助、共助を強調して自己責任を押し付け、命と健康をないがしろにする菅政権には即刻退陣いただき、市民と野党の力で私たちが主人公の政治を皆さんで取り戻しましょう。

た、コロナ禍では、入場制限が解除されてもソーシャルディスタンスを行うことから、入場者数はおのずと制限されてしまいます。そのため、文化芸術事業を絶やさないためにも市有の施設における会

12月13日、福岡県春闘総会&討論集会在第3博多階成ビルで開かれました。午前の部の総会では、春闘方針の「4つのつくる行動」と「3つのアプローチ」



場費の免除及び減免を求めたものです。福岡市は、各部署に持ち帰って検討することを回答しました。この要請は倉元達朗日本共産党市議会議員から仲介していただきました。

今後のスケジュール
 新春宣伝行動
 日時 1月6日(水) 8:30
 場所 博多駅博多口
 第5回わくわく講座スクリング
 日時 1月24日(日) 13:00
 場所 九州ビル7階

が示され、具体的な行動のなかで①賃上げ要求(案)・月額25,000円以上、時間額1500円以上②産業内・企業内最低賃金要求(案)③全国一律最低賃金要求(案)時給1,500円が提案されました。議案及び21年度役員提案は全会一致で採択されました。午後の部は下関市立大学関野教授が「2021国民春闘の諸課題と労働組合の課題」と題して講演を行いました。

〈県春闘総会〉
コロナ禍だから賃上げ
課題を踏まえて奮闘を

福岡地区春闘総会&討論集会在第3博多階成ビルで開かれました。午前の部の総会では、春闘方針の「4つのつくる行動」と「3つのアプローチ」